

# 一般社団法人日本解剖学会 2020年(令和2年)度第1回常務理事会議事録

日時：2020(令和2)年2月16日(日) 13:00~16:00

場所：一般財団法人口腔保健協会(3階302会議室)

出席者：八木沼 洋行(理事長)、渡辺 雅彦、西 真弓、野田 泰子、牛木 辰男(以上、常務理事)  
松崎 利行、竹林浩秀、阪上 洋行(以上、常任幹事)、中村 聡(以上、口腔保健協会)

## I. 会議記録の確認

- (1) 2019(令和元)年度第6回常務理事会(令和元年12月15日開催)記録(案)
- (2) 2019(令和元)年度第11回理事会(令和元年12月15日開催)議事録(案)

## II. 報告事項

### 1. 庶務報告

#### (1) 会員異動報告

資料に基づき、以下の通り報告があった。

令和元年12月分

入会者 正会員 1名、学生 2名

退会者 正会員 21名、学生 3名、名誉会員 2名、団体会員 5名

令和2年1月分

入会者 正会員 12名、学生 7名

退会者 正会員 6名

逝去会員

山鳥 崇 氏(神戸大学・名誉教授/名誉会員) 令和元年12月12日逝去(満87歳)

永野 俊雄 氏(千葉大学・名誉教授/名誉会員) 令和元年12月19日逝去(満89歳)

小野 一幸 氏(旭川医科大学・名誉教授/名誉会員) 令和2年2月4日逝去(満89歳)

#### (2) 学会宛文書類について

資料に基づき、令和元年12月14日から令和2年2月10日までに学会宛に届けられた文書類の一覧とともに、会員へ周知すべき内容はOHASYSとホームページを介して通知し、残りの文書は学会事務局での保管で対応したことが報告された。

① 通知・依頼：(一社)学術著作権協会・(公社)日本工学会より「共催シンポジウム「オープンサイエンス時代の学会誌出版の在り方を模索する」」他45件

② 書籍・定期通信 他：(公財)東京観光財団より「Meeting Planner's Guide 2019-2020」他11件

#### (3) 年会費納入状況について(長期未納者の除名について)

資料に基づき、年会費納入状況についての報告があった。3年以上の会費未納者は、第125回総会・全国学術集会の終了までに納金がない場合は除名となるため、理事会において会費未納者リストを確認してもらい、各支部の未納者に会費納入を促すように協力を求めることとした。

#### (4) 各種委員会報告について

資料に基づき、定時社員総会資料に掲載予定の各種委員会の報告内容が確認された。

#### (5) 2020(令和2)年度定時社員総会の資料作成について

資料に基づき、2020(令和2)年度定時社員総会の資料内容が確認された。全国学術集会におけるシンポジウム・ワークショップに関する申し合わせに関する規定見直し案について、令和2年度第1回理事会(e-mail会議)での審議を経て総会で報告する予定であること、決算報告に関しては3月に実施する独立監査人と監事による事業監査の結果などを反映させて最終版とすることが報告された。

#### (6) 2020(令和2)年度定時社員総会の案内と書面表決状について

資料に基づき、令和2年度定時社員総会の案内と書面表決書内容について確認した。

#### (7) 日本外科学会CST推進委員会報告

資料に基づき、令和2年度日本外科学会CST推進委員会の議事内容について、① 令和元年度に実施されたCST実施報告書(227件)の審査とともに、これまで期限を過ぎて未提出であった研修(50件)も特例として審査されたこと、② 第28回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会で行われたカダバーを用いた解剖ライブに関して、参加者の名簿管理を要望し、今後の実施に関する申し合わせ事項を取り決めることとしたこと、③ 産学連携における献体使用に関するワーキンググループが作成している「臨床医学の教育及び研究における献体使用に関する提言とQ&A」に関する修正内容が説明され、本学会の解剖体委員からの修正の要望が受け入れられたことが報告された。

- (8) その他  
特になし。

## 2. 編集報告

### (1) ASI刊行報告

資料に基づき、2020年1月24日にASI (Vol. 95, No. 1) を発送したこと、今後、2020年3月にASI (Vol. 95, No. 2)、6月にASI (Vol. 95, No. 3)、9月に解剖学雑誌1号/ASI (Vol. 95, No. 4)を刊行する予定であることが報告された。また、シュプリンガー・ネイチャー社からのASIの購読・著作権料と投稿数に応じたインセンティブ・ボーナスについての解剖学会への支払い額(合計: 1,186,000円)に関する通知内容が報告された。

### (2) 解剖学雑誌電子化について

資料に基づき、PDF化した解剖学雑誌の会員専用ページでの閲覧のための会員専用ページの開設とパスワードの案内を、2020年3月に発刊予定のASI (Vol. 95, No. 2)とともに別紙で発送する予定であることが報告された。会員専用ページの開設とパスワードの発送に関して事前にOHASYSを介して会員に通知することとした。

- (3) その他  
特になし。

## 3. 企画・渉外報告

### (1) 2020(令和2)年度日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、2020(令和2)年度日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況(演題数、プログラム内容など)が報告された。また、大会期間中に開催される各種委員会への常務理事の分担を確認した。

### (2) 2021(令和3)年度日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況について

資料に基づき、2021(令和3)年度第126回日本解剖学会総会・全国学術集会/第98回日本生理学会大会合同大会の準備状況が報告された。

### (3) 日本医学会・日本医学会連合報告

資料に基づき、①令和元年度日本医学会分科会用語委員会報告として、遺伝学用語改訂に関するワーキンググループからの答申案として「優性遺伝」「劣性遺伝」を「顕性遺伝(優性遺伝)」「潜性遺伝(劣性遺伝)」として、パブリックコメントを経た上で、5年程度の期間を経た後に推薦用語に移行することが提案されたこと、②連合加盟学会連絡協議会(2020年2月6日開催)での日本医学会創立120周年記念事業に関する講演内容、③女性医師支援に関するアンケート調査結果が報告された。

### (4) 生物科学学会連合報告

資料に基づき、生科連・生物オリンピックの作題委員の本学会からの推薦に関して報告された。

### (5) 日本脳科学関連学会連合報告

資料に基づき、脳科連からの①運営規約改正案、②役員選出投票への電子投票の導入、③日本精神神経学会の「精神疾患の克服と障害支援にむけた研究推進の提言」の内容と共同発表者として脳科連を表紙に掲載することについての加盟学会への意見徴収依頼に対して、「特に意見なし」で対応したことが報告された。

### (6) APICA関連(9th APICAへの協力、10th APICAの開催地立候補の準備状況等)

資料に基づき、新型コロナウイルス肺炎の影響で、北京での9th APICA開催(2020年8月8-10日)の見通しが現時点で難しい状況であるが、本学会としてはシンポジウムなどの企画の依頼があった場合に対応できるよう事前に準備しておくこととした。

- (7) その他  
特になし。

## 4. 会計報告

### (1) 2019(令和元)年度支部学術集会収支報告について

資料に基づき、第65回東北・北海道支部連合学術集会、第107回関東支部学術集会、第79回中部支部

学術集会、第95回近畿支部学術集会、第74回中国・四国支部学術集会、ならびに第75回九州支部学術集会の収支決算報告があった。

(2) 2020（令和2）年度奨励賞募集概要について

資料に基づき、令和2年度奨励賞応募者募集要項について報告された。募集要項の内容は、ほぼ昨年通りであるが、共筆頭著者論文を応募する際の注意書きが新たに追加されたことが説明された。

(3) 2019（令和元）年度決算書概要（案）について

資料に基づき、令和元年度の収支決算（案）について、会員数の漸減による会費収入の減少などの懸念材料はあるものの、ほぼ前年通りであることが報告された。

(4) 2019年度学会ホームページアクセス解析報告

資料に基づき、2019年度学会ホームページアクセス解析の結果が説明され、年間アクセス数が約2万5千人で、1回あたり2.05ページを閲覧したこと、総会関連イベントや会員宛メール配信日にアクセスのピークがあったことなどが報告された。

(5) その他

特になし

#### IV. 審議事項

1. 永年会員の推薦について

資料に基づき、永年会員推薦については17名の候補者について資格を確認し、本人意思確認の結果、5名を推薦することが報告され、審議の結果、承認された。

2. 申請による代議員選考基準について

資料に基づき、これまでの申請による代議員選考基準についての申し合わせ事項の内容が説明され、会員数や所属学部構成の変化に伴う代議員の減少に対応するため、今後、医療系の大学等の准教授についても一定の条件を満たせば代議員への申請を可能とする方向性で運用することで了承され、今後、理事会や支部会で申し合わせ事項の解釈の変更を告知することとした。

3. 正常解剖における遺体取り違え防止対策に関する状況調査について

資料に基づき、正常解剖における遺体取り違え防止対策に関する状況調査報告書および提言（案）が報告された。今後、3月に開催予定の理事会と総会で諮り、速やかに状況調査報告とともに再発防止に向けた提言を公表することで承認された。状況調査報告書の要約版を9月の解剖学雑誌に掲載する方向で、解剖体委員会に作成を依頼することとした。

4. 死体解剖資格取得申請に関する問題提起について

資料に基づき、死体解剖資格取得申請に関する解剖学会としての指針（案）について説明された。審議の結果、文言を一部修正した上で、3月に開催予定の理事会で諮ることとした。

5. 技術職員における現状と課題についてのアンケートについて

資料に基づき、技術職員における現状と課題についてのアンケート調査報告書（案）について、内容の確認をおこなった。今後、加筆訂正等を行った後に、アンケート結果の詳細は学会ホームページの会員専用ページで公表し、要約を解剖学雑誌に掲載することで了承された。また、今後の対応として、文部科学省、厚生労働省、全国医学部長・病院長会議等などの要望先についての意見が常務理事から出された。

6. 2020（令和2）年度奨励賞募集基準と選考委員選任について

資料に基づき、2020年度奨励賞選考委員長、ならびに委員候補者が選任され、了承された。

7. 委員会主催のシンポジウム・ワークショップに関する規約見直しについて

資料に基づき、委員会主催のシンポジウム・ワークショップに関する規約見直しについて審議した結果、委員会主催シンポジウムにおける非会員演者への旅費支弁について、第三者からの支弁がある場合を除いて助成できることを申し合わせに明記し、理事会で諮ることとした。

8. 2019（平成31/令和元）年度総会・全国学術集会収支決算について（会計）

資料に基づき、2019（平成31/令和元）年度総会・全国学術集会収支決算について審議した結果、承認された。

9. 2020(令和2)年度予算(案)について

資料に基づき、2020(令和2)年度予算(案)が説明され、審議の結果、承認された。会員名簿の作成に向けて、今年度中にワーキンググループを立ち上げる方向で進めることとした。

10. 学会ホームページアクセスリニューアルについて

資料に基づき、会員・非会員に向けた情報発信を強化し、学会および会員の活動を広報することを主な目的とした学会ホームページ「アウトリーチのページ」に関するアウトリーチ委員会からの設置案が説明され、審議の結果、承認された。

11. 2023(令和5)年度総会・全国学術集会開催校について

資料に基づき、2023(令和5)年度総会・全国学術集会開催校について、現在、立候補がないことが報告され、引き続き募集することです承された。

12. コンベンション運営業者固定契約について

資料に基づき、全国学術集会運営におけるコンベンション運営業者固定契約について審議をおこない、固定契約を進める方向で検討することです承された。常務理事からは、開催地によっては地元の業者を使いたい場合があることや、他学会との合同大会の場合はどうするかなど検討すべき点が挙げられた。複数業者から見積をもらうにあたり、仕様書を作成する必要があることも確認された。

13. 次回理事会・常務理事会・支部長会・各種委員会の日程・議事について

資料に基づき、下記日程を確認した

第2回常務理事会

日時：3月24日(火) 11:30~14:00

会場：ANAクラウンプラザホテル宇部 4F「松の間」

支部長会

日時：3月24日(火) 14:00~14:30

会場：ANAクラウンプラザホテル宇部 4F「松の間」

第3回理事会

日時：3月24日(火) 14:30~17:00

会場：ANAクラウンプラザホテル宇部 4F「松の間」

各種委員会については会期中の3月25日~27日に開催

14. その他

令和2年度における常務理事会・理事会の日程について

<常務理事会>

第3回常務理事会

日時：6月20日(土) 13:00~16:00

場所：口腔保健協会「302会議室」

第4回常務理事会

日時：9月12日(土) 13:00~16:00

場所：口腔保健協会「302会議室」

第5回常務理事会

日時：12月12日(土) 10:30~13:30

場所：東京駅周辺の会議室

<理事会>

第4回理事会

日時：12月12日(土) 14:00~17:00

場所：東京駅周辺の会議室